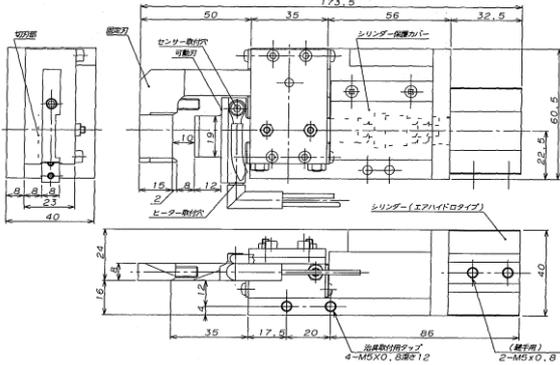


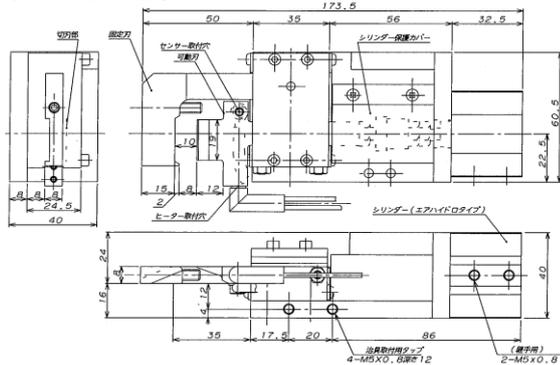
# VESSEL GT-NKH20A-25 GT-NKH20AR-25

## エアニッパの 取扱いについて ①

<GT-NKH20A-25>



<GT-NKH20AR-25>



### ■ 本体仕様

仕様	NKH20A-25・NKH20AR-25
総重量	720g
切断能力	アクリル 厚さ1.5mm 幅 10mm
刃先温度	180° C (MAX)
空気消費量	60cm <sup>3</sup> /回
シリンダー	複動エアハイドロタイプ・ストローク 10mm

### ■ ブレード仕様

仕様	NKH20A-25・NKH20AR-25
材質	特殊合金鋼
総重量	125g
形状	ナイフタイプ <sup>®</sup> (樹脂用) 刃先テフロンコーティング <sup>®</sup>
刃開き	10mm
切刃有効長	19mm (可動刃)

### ■ ヒート・センサー仕様

仕様	NKH20A-25・NKH20AR-25
ヒーター	型番 HTL-28.5-6.25-300L-80W1H L型カートリッジヒーター 100V 80W 外形 6.25φ リード線長さ 300mm
センサー	型番 SNO-300L-H M4圧着端子 K熱電対 素線 シリコンゴム被覆・シリコン収縮チューブ <sup>®</sup>

### ■ 特長・使用方法

ブレード固定刃で位置決めし、ヒーターによって熱せられたブレード可動刃で幅の広いゲートやアクリル材質のゲートを溶かしカットする突っ切りヒートニッパです。ブレードはワークがはがれやすいテフロンコーティングです。エアハイドロコンバーターの使用により、ブレードのスピードを、一定に出来、きれいなカット面を実現出来ます。ブレードのカタツキをおさえて、高精度のカットが可能です。

### ■ エアの管理

- ①コンプレッサーは、0.75KW以上のものがが必要です。  
コンプレッサーの圧縮空気には、水分が多く含まれています。  
この水分を除去するために、フィルターを取り付けドレン抜きは毎日励行してください。  
★そのままにしておくと、早期故障の原因となります。
- ②配管時は、必ずフレッシングを行い管内の異物を除去して下さい。  
又継ぎ手部分のシールには嫌気性の液体シール剤の使用を推奨します。  
シールテープの使用は、目づまりの原因となることがありますので、極力避けて下さい。  
配管後は、空気圧を印加して各部から漏れのない事を確認してください。  
バルブ、コック等は、一杯開けて下さい。  
★エアーが絞られていると、本機の能力に達しません。
- ③空気圧力は、本機手前で0.6Mpaで使用して下さい。  
高すぎると本機の破損等、機能障害を起こしたり、寿命が短くなったりします。  
又低すぎると本機の能力に、達せず切断出来ない場合が発生します。

### ■ アフターサービス

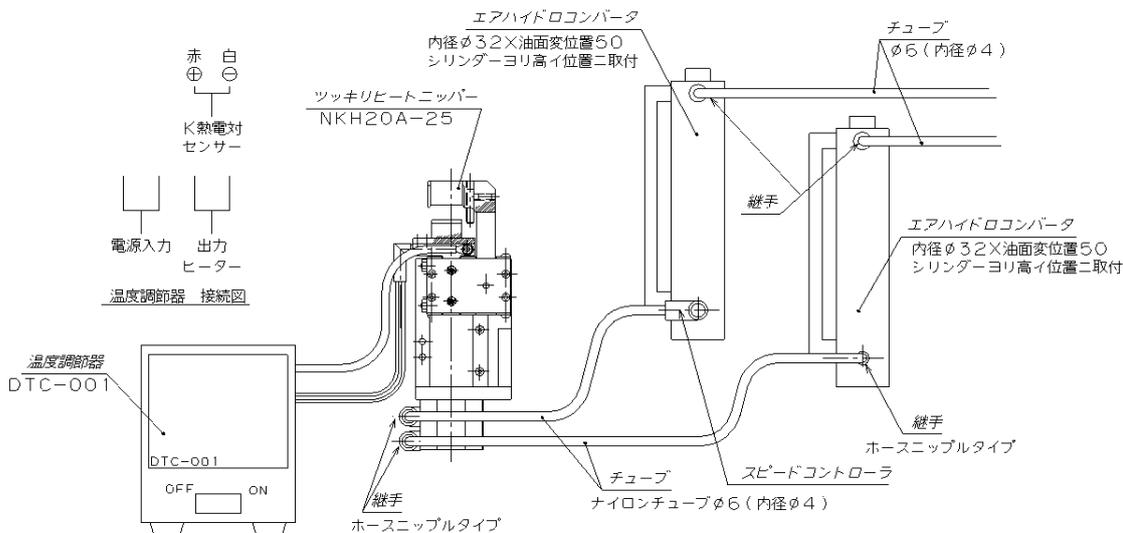
- ①本機の性能・品質又は取り扱い等についてのお問い合わせは、最寄りの販売店か当社へ連絡下さい。
- ②修理が必要な場合は本機を分解せず下図の経路で御返送下さい。

ユーザー → 販売店 → 当社

### ■ 運転について

- ①カラ打ちは、ブレードの寿命を縮めますので絶対に行なわないで下さい。
- ②本機の交換時や、御使用にならない時は、事故防止のため必ず本機へのエアは、止めて下さい。
- ③温度調節器の設定温度に達してから、御使用下さい。  
温度が低いと、ゲートを溶かさずカットするためカット面が割れたり、破損したり、テフロンコーティングがはがれます。  
又温度が高すぎるとゲートが溶け過ぎるので刃等に、カスが付着しやすくなり切断に支障がでます。
- ④ゲート切断面の具合により、切断サイクル温度調節器の温度を微妙に調整し満足のいく切断面にして下さい。
- ⑤溶かしてゲートを切断しますので刃は溶けたカスが付着します。  
作動前又は、作動後にカスを取り除いて下さい  
★そのときは、必ず刃の冷えた状態で行って下さい。
- ⑥本機の取り付け取り外し時は、必ず冷えた状態でエアを止めた状態で行って下さい。  
★ヤケド及び、刃部によるケガの原因となります。
- ⑦作動時は、本機に手を触れない様注意して下さい。  
★事故の原因となります。
- ⑧ヒーターを加熱させず、常温のワークを切断しますと、刃の破損及びテフロンコーティングのハガレが発生します。
- ⑨分解はしないで下さい。 作動不良の原因となります。

### ■ 設置詳細



### ■ ヒーター、センサーの配線について

ヒーター、センサーは、可動刃に取り付け刃開き寸法分動きます。そのため断線しやすく、温度調節器に接続時、可動刃の可動寸法分は配線に余裕を持たせて下さい。余裕がないと作動時に配線が引っ張られ断線の原因になります。  
センサーのシリコンチューブ部は耐熱温度約200℃ですが、ワッシャーをはさんで、可動刃より浮かせて取り付けをして下さい。

# VESSEL

## 合格証

製番

1日2回必ず注油

検査

# 株式会社ベッセル

お客様お問い合わせ窓口(企画開発部)

フリーコール 0120-999-914

9:00-17:00 ※土・日・祝日は除きます

本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309  
 東京支店 〒143-0025 東京都大田区南馬込5丁目43番13号 TEL.03-3776-1831 FAX.03-3776-5607  
 大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309  
 名古屋営業所 〒457-0014 名古屋市中区呼続四丁目3番1号 TEL.052-821-9575 FAX.052-824-4167  
 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南6丁目1番22号 TEL.092-411-5710 FAX.092-411-5770  
 札幌出張所 〒065-0011 札幌市東区北11条東14丁目1番1号 TEL.011-711-5003 FAX.011-704-4725  
 仙台出張所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目2番10号 TEL.022-236-1567 FAX.022-232-7959  
 広島出張所 〒733-0035 広島市西区南観音7丁目8-11 TEL.082-291-0106 FAX.082-295-1727

<http://www.vessel.co.jp/>

2015.11.20